

2024年8月2日

各位

近江鉄道株式会社

列車ドアの誤開扉についてのお詫びとお知らせ

2024年8月2日（金）8時22分、八日市線近江八幡駅にて、後方車両の最後部ドア1枚がホームから外れた状態でドアを開扉した事象が発生いたしました。

ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申しあげるとともに、再発防止に努めてまいります。

詳細につきましては、下記のとおりです。

記

1. 発生日時 2024年8月2日（金）8時22分頃
2. 発生場所 八日市線 近江八幡駅（滋賀県近江八幡市鷹飼町616番地）
3. 当該列車 普通列車 近江八幡行き  
（米原駅7時00分発、2両編成、3ドア車両、ワンマン列車）
4. 乗車人員 約30名  
※怪我をされたお客さまはいらっしゃいませんでした。
5. 状況  
（1）当該列車が終点の近江八幡駅に到着する際、ブレーキ操作を誤ったため所定の停止位置から約5.5m手前で停車し、車両の最後部のドア1枚がホームから外れた状態で開扉してしまいました。  
（2）当該ドアはホームより約30cm低い職員用通路に面しており、約8名のお客さまはそのまま降車されました。  
（3）安全を確認したのちドアを閉扉し、列車を所定停止位置に修正し、再度ドアの開閉を行いました。
6. 原因 乗務員が十分な安全確認を行わずにドアを開扉したため。
7. 再発防止策  
（1）当該乗務員に対しては運転技能と基本動作の徹底について再教育を実施します。  
（2）全乗務員に対して安全意識の高揚と基本動作の徹底を改めて周知します。

以上